



市立病院だより



～ 風邪と抗生物質 ～ 病院管理者 武富 章

寒くなってくると増えるのが風邪。患者さんから「抗生物質を処方してください」と依頼されることもしばしばです。しかし、最近は抗生物質を処方してくれる医師は少ないのではないのでしょうか。

実をいうと、風邪はウイルスによって起こる病気なので抗生物質は効かないのです。実際、「抗生物質を飲めば風邪が早く治る」あるいは「抗生物質を飲んで肺炎を予防した」という確かなデータは世界中どこにもありません。むしろ不都合なことのほうが多いと思います。まず、抗生物質を飲むと副作用として、よく下痢が起こります。ビフィズス菌などの善玉の腸内細菌が少なくなるために起こる症状です。次に心配なのは、細菌の耐性化です。ターゲットを定めずに抗生物質を使うと、細菌は抗生物質には負けないよう、だんだん強くなっていきます。多くの医療機関でMRSA（多くの抗生物質が効かなくなったブドウ球菌）が検出されているのは、耐性化の一例です。抗生物質の乱用は、私たちの周囲の細菌が着実に強くなることにつながっているのです。

多くの国で「風邪のときに抗生物質は飲まない」ように、医師にも患者さんにも薦めています。オランダやフランスでは、風邪に対して抗生物質はほとんど投与されなくなっています。抗生物質の消費大国の1つである中国でも、最近は抗生物質使用に対し厳格なルール作りが進められています。

咳が出るときにはマスクをする、熱が高いときには栄養を摂って安静にする、というのが風邪に対して昔から行われてきた基本的治療です。医師が処方する「風邪薬」は対症療法にすぎないことを知っておいてください。



健康支援プロジェクト

リハビリ室 理学療法士 森 聡

昨年度より当院では地域の皆様のご健康をご支援できるようにとリハビリテーション科主催で「健康支援プロジェクト」を発足させていただきました。本年度は8月に「足の健康教室 足からカラダを健康に!」、9月に「一緒に腰痛予防しませんか?」というテーマでお話をさせていただきました。8月には発足後、初めて参加者が100名を超え、総勢142名の方々に足と靴の重要性についてお話させていただきました。多くの方からたくさんのご質問をいただき、大変盛況でした。

9月は台風が近づき、足元の悪い中、92名の方々に参加していただき、体操を交えてお話させていただきました。こちらも多くの方からご質問やご希望をいただき、スタッフ一同大変勉強になりました。今年度よりプロジェクトの案内を市報に載せさせていただき、西日本新聞にも記事を掲載させていただきました。是非、多くの方のご参加をお待ちしております。これからも当院リハビリテーション科はこの活動を通して、地域の皆様のお声を直接聞き、地域の皆様のご健康を考え、共に健康を獲得できるように頑張ってお参ります。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。



医療ソーシャルワーカー (MSW) とは?

地域医療連携室 主任 MSW 浦 正太

私たち医療ソーシャルワーカーは、患者様に関わる心理的・社会的・経済的な悩み等の相談を受け、面接等を通して医師・看護師・リハビリスタッフ等とともに問題解決に向けたお手伝いをしております。また、地域の保健・医療・福祉機関と連絡を取り合い、医療や福祉のサービス紹介や利用を通して、社会復帰や在宅療養への準備などのお手伝いも行っております。

例えばこのような相談に応じます。

- 退院後の生活に不安がある
- 入院生活の不安や困りごと
- 介護保険制度について知りたい
- 相談したいけど、誰に聞いていいかわからないこと 等々
- 他の病院や施設について知りたい
- 医療費の支払いや今後の生活費等、経済的に不安がある
- 社会保険や社会福祉・社会保障制度について知りたい

ご利用の場合は直接、1階の受付横5番窓口の地域医療連携室にお越しいただくか、病棟・外来スタッフなどにおたずね下さい。相談内容についての秘密は厳守いたしますので安心して、お気軽にご相談下さい。またこの度、地域医療連携室に2名の医療ソーシャルワーカーが加わりました。これまで以上に、皆様が無事に治療を受けられるよう努力していきたいと思っております。今後とも宜しくお願い致します。

【MSW 大村 紗友理】



この度、9月より飯塚市立病院の地域医療連携室に入職致しました大村紗友理と申します。ソーシャルワーカーとして働き始めたばかりで、先輩に同行しながら勉強をさせていただいております。いち早く皆さまのお役に立てるよう頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。

【MSW 中野 直人】



この度、10月より飯塚市立病院の地域医療連携室に勤務することになりました。現在、8階病棟を担当させていただいております。経験者ではありますが、初心を忘れず、皆様のお力をお借りしながら、飯塚の地域医療に貢献できるよう日々努力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

地域包括ケア病棟って何？

8階病棟 主任看護師 大里 昌美

8階病棟は地域包括ケア病棟です。この病棟は患者様の思いを大切に退院後の生活を考えた支援を行うために、医師や看護師、看護助手、セラピスト、栄養士、ソーシャルワーカーなどが力を合わせて、活動している病棟です。特に、退院後のケアを想定した家族指導は家族の方はもちろん、その後関わるケアマネージャーの方や訪問看護師の方々と共に、作り上げて行きます。



また、患者様の退院支援に向けた学習の成果を学会などで発表し、スキルアップに努めています。これからも患者様が退院後健やかな生活が遅れる様、スタッフ一同、頑張っています。



栄養アレこれ Vol.2

栄養管理室 室長 管理栄養士 古林 美保

ビタミンDでインフルエンザ予防？

ビタミンDは昔から骨折予防や骨粗鬆症で知られていますが、最近ではインフルエンザなどの感染症をはじめとした新たな可能性で注目されています。欧米ではビタミンDは「サンシャインビタミン」と呼ばれるほどで、日光をたっぷり浴びると1日の必要量が得られると言われています。ただ紫外線が弱まる冬や外に出る機会が少ないとビタミンDは欠乏しやすくなります。積極的に食べましょう！

ビタミンD 1日必要量5.5 μ g (成人) ……ビタミンDは魚やきのこ類に多く含まれます。



鮭1切れ
25 μ g



サンマ1匹
19 μ g



うなぎ 1串
19 μ g



ブリ1匹
6 μ g



しいたけ3個
1~2 μ g

この時期の食材が多いですね。

ビタミンDは長寿の栄養とも言われ、感染症予防などの免疫の調整、がん予防、認知症予防、アンチエイジング効果など、さまざまな可能性があると言われています。

では、サプリメントで簡単に。と思われる方もおられるかもしれませんが、ビタミンDは脂溶性ビタミンで、毎日、過剰摂取が持続すると(1日上限量50 μ g)と全身倦怠感や嘔吐を引き起こすなど注意が必要です。ビタミンDは”本物”である”食事”で補い、外に出て日光を浴びるようにしましょう。自然が一番です。

飯塚市立病院外来担当表

2018年12月01日現在

診療科	受付時間	診察室	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
内科	午前 8:20-11:30	15	(新患) 松尾 隆	(新患) 園田 知丈	(新患) 宮崎 修	(新患) 中嶋 駿介	(新患) 花野 貴幸	交代で1名
		16	花野 貴幸	呼吸器 内科医師		宮崎 修		
		17	膠原病内科医師 (予約制)	武富 章	武富 章	循環器 内科医師	出口 智弘	
		18	園田 知丈	循環器 内科医師	膠原病内科医師 (予約制)	循環器 内科医師		
		19	古賀 康秀	松尾 隆	血液 内科医師	松尾 隆	古賀 康秀	
		20	出口 智弘	西嶋 慎二	中嶋 駿介	出口 智弘	西嶋 慎二	
		21	鍵山 裕	鍵山 裕	園田 知丈	鍵山 裕	宮崎 修	
		13		循環器 内科医師		花野 貴幸		
神経内科	午前 8:20-11:30	6	高嶋 伸幹 (初診/予約制)	高嶋 伸幹 (再診/予約制)		高嶋 伸幹 (再診/予約)		
	午後 13:00-15:30	6	高嶋 伸幹 (初診/予約制)					
小児科	午前 8:20-11:30	2	種吉 秀隆	種吉 秀隆	種吉 秀隆		種吉 秀隆	
	午後 14:30-16:00	2	種吉 秀隆	種吉 秀隆	種吉 秀隆		種吉 秀隆	
外科	午前 8:20-11:30	8	名嘉真 陽平	吉田 純	岡部 正之	兒玉 孝仁	良永 康雄	交代で1名
		9	三笠 圭太	名嘉真 陽平	吉田 純	良永 康雄	三笠 圭太	
		10			三好 修	三好 修		
呼吸器外科	午前 8:20-11:30	10		濱田 利徳				
整形外科	午前 8:20-11:00	1	亀川 史武	舌間 寛士	野田 昌宏	舌間 寛士	舌間 寛士	交代で1名
		2	蛭崎 泰人	蛭崎 泰人	派遣医師 (第1,3週 手の外科外来) (第2,4週 肩関節外来)	派遣医師 (第3週)	亀川 史武	
		4	野田 昌宏	宮崎 弘太郎	宮崎 弘太郎	亀川 史武	蛭崎 泰人	
		5	吉田 拓也	吉田 拓也		野田 昌宏	宮崎 弘太郎	
	午後 13:00-14:30	1					派遣医師 (第1,3,5週 背椎・背髄外来)	
脳神経外科	午前 8:20-11:30	13						
	午後 13:00-16:00	13	派遣医師					
皮膚科	午前 8:20-11:30	3	江崎 仁一	江崎 仁一	江崎 仁一	江崎 仁一	江崎 仁一	
		4	今村 桜子	今村 桜子	今村 桜子	今村 桜子	今村 桜子	
泌尿器科	午前 8:20-11:30	2				派遣医師		
	午後 14:00-15:30 13:30-15:30	2	派遣医師					
		2		派遣医師			多田 勝 (第1,2,3,5週)	
眼科	午前 8:20-11:30	1	山下 美恵	山下 美恵	山下 美恵	山下 美恵 (第1,3,5週)	山下 美恵	
		2	佐藤 渉	佐藤 渉	派遣医師	佐藤 渉		
耳鼻咽喉科	午前 8:20-11:00	1		(新患) 派遣医師		(新患) 派遣医師	(新患) 派遣医師	
	午後 13:00-15:30	2	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	
2		朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹	朝信 輝樹		
リハビリテーション科	午前 8:20-11:30	1	末 浩司	末 浩司	末 浩司	末 浩司		

※医師の予定は、都合により変更があります。(ご不明な点は各科診療窓口へご確認ください。)

※休診日：土曜日午後・日曜日・祝日・12月29日～1月3日(年末・年始のため)

※面会時間：月～金曜日/13:00～19:00、土・日・祝日/11:00～19:00

職員募集

【薬剤師】雇用形態：正職員
応募資格：夜勤可能な者

※詳細は、0948-22-2980(内線2422)総務課宮崎までご連絡ください。

基本理念

“優しい心、深い知識、確かな技術”をもって、患者様本位のあたたかい医療を提供し、市民の皆様へ愛され、親しまれ、信頼される病院をめざします。

基本方針

- すべてのスタッフによるチームケアおよび医療安全対策をより一層推進する。
- 地元医師会および他の医療機関との緊密な連携を保ち、市民が安心して受診できる医療体制づくりを進める。
- 救急医療から慢性疾患のフォローアップまで幅広い診療を実践できる体制を整える。
- へき地医療支援病院として、医療過疎に悩む地域への医療支援を行う。
- 臨床研修指定病院として、地域医療をめざす医師のために質の高い基礎教育を行う。

MED 公益社団法人 地域医療振興協会 飯塚市立病院
Japan Association for Development of Community Medicine

〒820-0088 飯塚市弁分633-1
TEL:0948-22-2980 FAX:0948-24-3812
HP:<http://www.jadecom.or.jp/jadecomhp/iizuka/html/>

